

# ラジオCM説明会 「進行表のオンライン化 “Radi Pos 2.0”」

2019.7.18

業協ラジオCM運行WG

末澤 淳

# 本日の説明内容

---

1. はじめに
  2. 民放連・業協WGの活動状況
  3. Radi Posの利用状況
  4. Radi Posの現状と課題
  5. 進行表のオンライン化
  6. まとめ
- スケジュール・体制図

# 1. はじめに

---

2017年4月	オンライン送稿スタート
2018年4月	新規素材のオンライン化
10月	オンライン搬入への一元化
2020年4月	進行表のオンライン化 “Radi Pos 2.0”へ！



## 2. 民放連・業協WGの活動状況

<Radi Pos関連>

18年2・3月

18年4～9月

18年10月～19年3月

19年4～9月

利用申込・普及促進

移行促進・機能拡充

進行表オンライン化の検討

オン/オフ併用

素材のオンライン一元化

民放連  
全社説明会

業協  
東阪名説明会

△  
新素材のMO期限▽

民業  
北海道東北福岡説明会

△  
既存素材のMO期限▽  
9月未

民業  
中四国説明会

△  
媒体広告会社アンケート▽

民放連  
全社説明会

業協  
東阪名説明会

▽  
本日

\* 3月末:MOディスク販売終了

### 3. Radi Posの利用状況

#### <登録状況>

	登録	前年比	
民放連放送局	101局	—	オプション機能あり 50局
広告会社(制作・媒体)	602社	+ 332	放送局(オプションあり) を除く
制作会社・ポスプロ	256社	+ 66	

2018年6月以降、各地でのオンライン運用説明会や10月からのオンライン一元化に向けた民業での案内、啓蒙により登録社は広告会社が332社、制作会社・ポスプロが66社、拡大した。

### 3. Radi Posの利用状況

年月集計	本数	広告主数	広告会社数	素材数
2018年4月	4,697	183	95	883
5月	3,962	196	107	895
6月	8,057	233	130	1,335
7月	5,497	260	131	1,131
8月	4,389	248	131	1,206
9月	6,659	318	182	1,523
10月	6,508	368	195	1,809
11月	5,477	395	207	1,595
12月	<u>9,362</u>	487	231	<u>2,463</u>
2019年1月	4,767	315	174	2,300
2月	8,050	345	195	1,362
3月	8,416	<u>489</u>	<u>265</u>	2,050
2018年度計	75,841	—	—	(※)15,892
2019年4月	7,737	431	236	2,027
5月	5,220	325	194	1,313
6月	8,386	376	230	1,688
2019年度計	21,343	—	—	(※)4,742
過去累計	122,350	(※)1,841	(※)568	(※)21,181

搬入本数は累計で  
122,350本。

18年度は月間6,000本を  
越えるペース。

月間最高値は18年12月の  
9,362本であるが  
以降も本数の前年比は、  
着実に伸びている。

累計利用社は  
広告主が1,841社、  
広告会社は568社。

※重複を除く

## 4. Radi Posの現状と課題

---

### ▶ オンライン運用の進捗

#### <オンライン送稿>

- ・登録社数： 広告会社はオンライン一元化後も二桁増/月は続いているがローカルの局制作中心の広告会社への普及は継続課題  
制作・ポスプロは一桁増/月のペース
- ・送稿件数： 前年比増で推移しているが、継続使用素材が多くなって増加ペースは、やや落ち着いてきた

#### <機能強化>

- ・チュートリアル：新規ユーザーの問合せが多いため、練習問題を充実化
- ・進行表： 2020年4月運用開始に向けて開発準備中
- ・システム連携：進行表のオンライン化以降、各社毎に随時対応

## 4. Radi Posの現状と課題

---

### ▶ ユーザーアンケートより（広告EDIセンター）

#### <実施概要>

- ・対象： Radi Pos媒体扱い広告会社ユーザー 511社（回答154社）
- ・目的： 進行表のオンライン化の周知、需要の把握
- ・期間： 2019年5月14～31日

#### <結果抜粋>

- ・ラジオCM素材搬入基準の認知 84.5%
- ・統一様式のCM進行表の認知 71.6%
- ・進行表のオンライン化の利用意向 86.4%  
（利用したい+条件が合えば）



## 4. Radi Posの現状と課題

---

### ▶ ユーザーアンケートより（広告EDIセンター）

#### <利用意向コメント>

- ・費用的な負担がなければ利用したい
- ・F A Xは今の時代にはそぐわない気がする
- ・素材と同時に進行表を送付する事は、連絡ミス防止や時間短縮に繋がる

#### <その他コメント>

- ・素材と進行表の搬入タイミングは必ずしも同一でないので、作業が煩雑にならないようにしてほしい
- ・素材だけ先に送ったときなど、進行表との紐付けができるとう助かる
- ・ペーパーレス化にもつながるので期待している

## 5. 進行表のオンライン化

- ▶ 送稿がオンライン化しても、進行表がオフラインだと何かと不便?  
ex.作業の違い、運送時間(広告会社)、受取タイミングのずれ(放送局)

### CM素材の送稿

- ・MOなどメディア不要
- ・送稿時間を短縮
- ・管理・運送コスト削減  
(Radi Pos 1.0)

### CM進行表の送信

- ・システムで作業を統合
- ・運送時間を短縮
- ・素材と枠のデータ連携  
(Radi Pos 2.0)

## 5. 進行表のオンライン化

---

- ▶ CM送稿のオンライン一元化は、ほぼ実現！  
次は、いよいよ進行表のオンライン化！！

目的：

- ①現状、オフライン作業である進行表を、送稿と同じシステムを利用してオンライン化することで、業務効率が大きく向上
- ②合わせてペーパーレス化を進めれば、紙、FAX等の機器、運送費などの大幅なコストダウンが可能に
- ③進行データと共通コードとの組み合わせにより、局制作も含めた素材管理やシステム連携による高機能化へも繋がる  
(Radi Pos 3.0へ)

## 5. 進行表のオンライン化

---

- ▶ Radi Posユーザーの全ての広告会社と放送局を対象にCM送稿とセットで利用できる進行表機能を追加！

基本機能：

- ①現状、紙で送っている進行表をファイル化、あるいはシステムへの直接入力により作成し、Radi Posを利用してオンライン上でやりとりする
- ②進行表と広告素材は10桁コードなどのデータを利用して、同時にセットで送る、あるいは状況により個別に送って、紐付けることができる
- ③放送局は、Radi Posと各社の営放システムを連携させることによりCM放送予定明細表の送信、広告会社から受信したファイルの自動取り込みなどが可能になる

## 5. 進行表のオンライン化

---

- ▶ CM素材とセットで扱えるようにすることにより、現ユーザーはそのまま利用できて、追加料金が発生しない

利用料金：

- ① 進行表機能の主なユーザー層は、媒体扱い広告会社と放送局。  
放送局は全局が対応
- ② 媒体扱い広告会社は、各社の利用量(参考:ラジオ広告売上)に応じて定額の利用料金を負担している。現状、利用料を払っていない放送局も同様の利用形態へ移行することで、増加する運営費を賄う予定
- ③ システム改修や追加運営コストは発生するが、進行表機能の別料金化は速やかな普及の妨げになると判断し、今回は広告会社向けの追加費用を設定しない

## 5. 進行表のオンライン化

- ▶ Radi PosのTOPページに新たに《進行表》ボタンを追加

<画面イメージ>



《進行表》をクリックしてスタート！

## 6. まとめ

---

### ▶ 進行表のオンライン化への取り組み

- 2020年4月の導入開始に向けて、広告会社対象の説明会の開催  
WEBサイトでの情報発信など、事前周知活動の実施
- CM送稿のオンライン化で取り込めていない局制作/他社制作素材中心の  
広告会社など、更なるユーザー拡大への案内
- ペーパーレスへの移行を目指して、CM進行・運行関係者によるFAX併用を  
やめるなど運用ルールの改定

## 6. まとめ

---

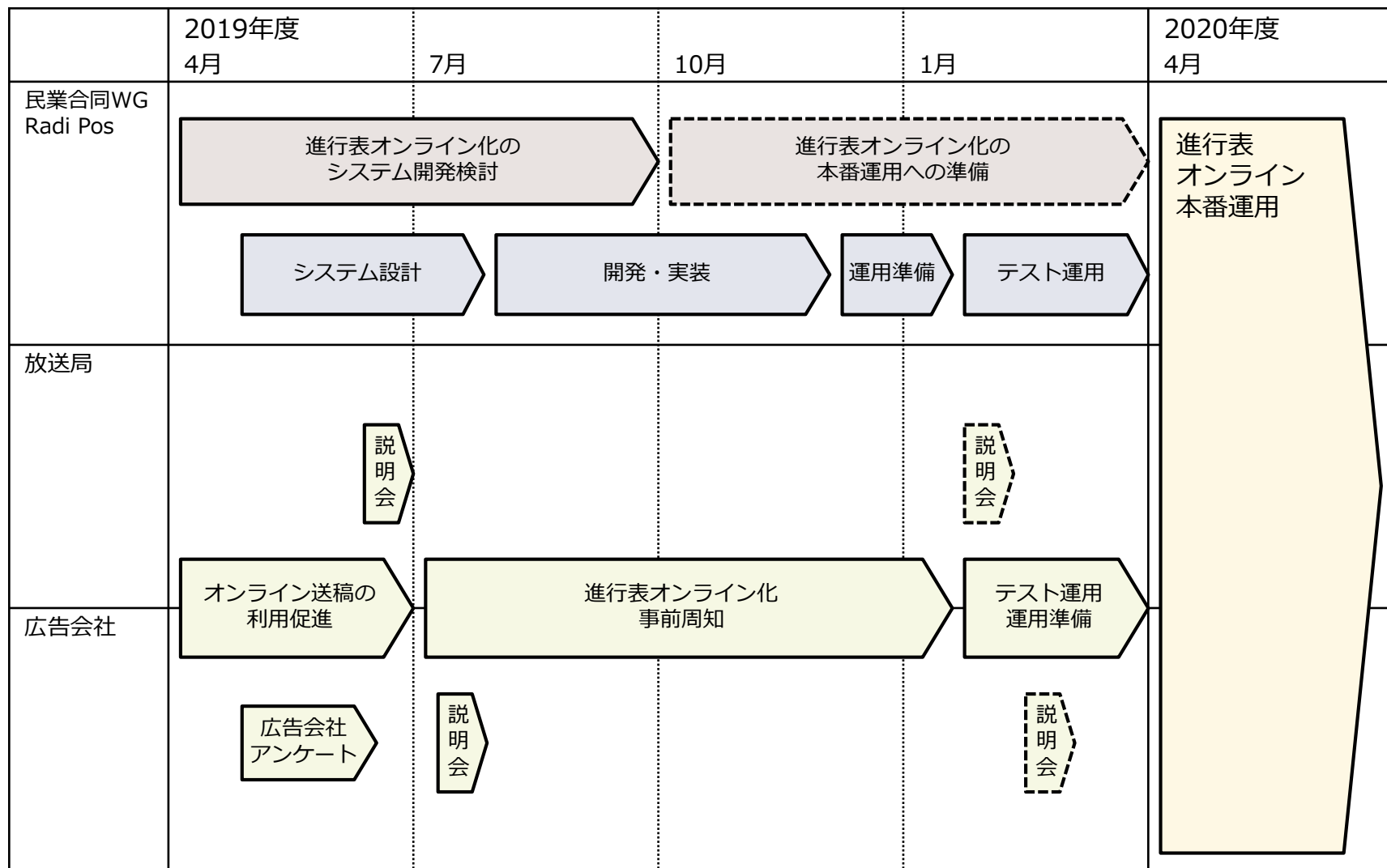
### ▶ 業協（地区業協）主催の説明会の開催予定

- ・地区(日程) : 東京(本日) @日本広告業協会  
名古屋(8/6) @ウインクあいち  
大阪(8/7) @大阪大学中之島センター
- ・対象 : 広告会社（既存・新規）、放送局

民放連と一体となって  
“Radi Pos 2.0”を実現しましょう！



# スケジュール



# 体制図

